

平成24年3月市議会における政策提案とその対応等

〔議案質疑・**一般質問**〕

担当課

環境課

議員名

盛 泰子 議員

〔問題事項〕

H19～21年度の県の委託事業で、民間団体による海洋生物調査が行われ、本市内で希少種の生息が確認されたが、県から市に対し、何の報告もない。

希少種を保護する見地からも、関係市町への情報提供を県に対し要請するべきである。

〔現況等〕

H19～21年度に行われた海洋生物調査において本市内で生息が確認された希少種については県から何ら報告もない。

また、県において、絶滅危惧種等のレッドデータブックが作成されているが、詳細な生育・生息地は明かされていないため、小規模な開発行為などにおいて希少種保護のための具体的な指導ができない。

〔今後の対策〕

県においては、生育・生息域保護の観点からできるだけ情報の拡散を抑える必要があるため、どこまでの情報を県が開示するかという問題がある。

生物多様性、希少種保護の推進は、本市だけの課題ではないため、県の情報開示の範囲を含め、県内他市と連携し情報提供を求めていく。

〔対応状況・平成29年9月30日現在〕

平成24年5月 県内10市環境衛生担当課長会議において、希少種の保護について議題として提案し、県からの情報提供をお願いした。

平成24年6月 佐賀県から希少動植物生息分布のメッシュデータの提供を受けた。(伊万里市のみ)

平成24年6月 議会一般質問において、全市町への情報提供及び新たなデータの取り込みについて、再要請をされた。

平成24年8月 佐賀県から希少動植物生息分布のメッシュデータが県内全市町に提供された。(平成19～21年度に実施された海洋生物調査分は除く)

平成29年8月 佐賀県から平成19～21年度に実施された海洋生物調査分のメッシュデータが県内全市町に提供された。

今回提供されたデータについて情報の拡散に留意しながら、土地開発協議の際に希少動植物の生息を確認するなど、希少動植物の保護のために活用している。**【完了】**